



株式会社 だるま食品本舗

SDGs宣言

2023年5月31日
株式会社 だるま食品本舗
代表取締役 工藤 哲也

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

北海道の良質素材を活用

北海道の企業として地元の良質素材のおいしさを活かし、「安全で健康に良い、美味しい商品づくり」を通じて地域へ貢献していきます。

【具体的な取り組み】

- ・地産地消の商品づくり、地元食材の認知拡大
- ・食品トレーサビリティの取組
- ・素材の特性を活かした商品づくり
- ・食品の安全性確保の取組



「マメに粘り強く」、健康で多様性のある職場づくり

性別・年齢等にかかわらず働きがいがあり、従業員一人一人が「創意工夫と改善の努力」により能力を発揮して活躍できる環境づくりをしています。

【具体的な取り組み】

- ・定期健康診断の実施
- ・ハラスメント禁止を就業規則に明記
- ・性別等による差別のない採用、人事評価整備
- ・安全衛生意識向上のための勉強会の実施
- ・雇用延長制度の整備



持続可能な循環型社会へ

企業活動を通じて、「互いに信頼・尊重し、知恵と力を結集することにより、地球環境に配慮した取り組みを積極的に推進していきます。

【具体的な取り組み】

- ・食品ロスの削減（食品リサイクル等）
- ・廃棄物の削減（社内のごみ分別、リサイクルの徹底）
- ・省エネ、高効率機器の導入
- ・生産計画の精度向上による過剰生産の防止
- ・ハイブリッドトラック車両への切替
- ・照明のLED化



地域に貢献し、愛される企業を目指して

経験と技術を活かして、創業以来ご愛顧いただいているお客さま、応援して下さる皆さまへ「愛され安心される会社づくり」を目指していきます。

【具体的な取り組み】

- ・農商工連携の推進
- ・地域イベントへの協賛・参加
- ・地元人材の積極的な採用
- ・福祉施設等への食品寄付



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。